

みどりの風に平和のねがいを



# 合唱団みどり 第6回コンサート

名古屋市緑文化小劇場

2022年5月22日(日) 開場 13:00 開演 13:30

後援／名古屋市・名古屋市教育委員会・愛知のうたごえ協議会  
みどり区文化のつどい実行委員会・NPOみどり音楽祭

# コンサートに寄せて

誰も想像していなかったコロナ感染症の全国的な拡がりで、色々な文化活動が制限され、私たち「合唱団みどり」も、この3年間近く練習を繰り返し中断せざるを得ない状況が続きました。感染状況を見ながら3~4回練習を再開すると、また2~3ヶ月中断するという状態で、今回の演奏会も練習時間を確保することが本当に難しく、開催するか、かなり迷いましたが、不充分なところはあっても現時点で出来る事を最大限頑張ってやろうということになり、今日の日を迎えるました。お聞き苦しい点が多くあるかと存じますが、どうぞお許し頂ければ幸いです。

また、大変悲しく残念なご報告ですが、「合唱団みどり」の創始者であり、長年にわたって私たちをご指導下さり、育てて下さった高須道夫先生が今年1月にご逝去されました。お若い時から、合唱界をけん引され合唱界の宝といわれた高須先生に、20年近くご指導頂くことができ、団員一同感謝の思いでいっぱいです。前回の演奏会(2018年)の最後のステージで2曲指揮して頂いたのが、高須先生との最後の演奏になってしまいましたが、先生の最後の本番指揮を私たちの合唱団として頂けたことは、私たちにとってかけがえのないことであり、誇りでもあります。感謝の思いと共に、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

この緑区で高須先生が灯された合唱の灯を消すことのないよう、団員一同頑張っていく所存でございます。

最後になりましたが、舞台監督の鈴木アキラさん始めスタッフの皆様、いつも応援して下さるご家族、ご友人の皆様、そして、本日、会場にお出掛け下さった皆様に心より御礼申し上げます。

常任指揮者 兼松千里

## ごあいさつ

本日は「合唱団みどり 第6回コンサート」にご来場いただきまことにありがとうございます。

世界中に広まった新型コロナ感染症により様々な活動が制約され、とりわけ合唱活動は、感染リスクが高いとされ、集まって歌うことが躊躇され、練習を休止した期間が何度もありました。コンサートの開催も当初の計画より1年延期することとなりました。

私たち合唱団は、これまで地域に根ざし、文化の発展と平和に寄与したいと願い、私たち自身もより豊かな毎日を過ごせるよう歌い続けてきました。このコロナ禍の中にある今こそ、歌うことの意味がある。心豊かになることが今こそ必要との思いをあらためて強くしました。

世界の平和を願う多くの人々の思いに反するウクライナの惨状の中でも、音楽の力が示されています。

演奏を聴いてくださる皆様と共に平和を願い、平和への思いを込め歌います。

2022年5月22日 「合唱団みどり」一同

# プログラム

## 第1ステージ あの頃歌った童謡 うた

指揮: 兼松 千里 ピアノ: 松下 美香

### 七つの子

野口 雨情／作詞

本居 長世／作曲  
篠原 真／編曲

### 赤い鳥小鳥

北原 白秋／作詞

成田 為三／作曲

### 村の鍛冶屋

尋常小学唱歌

寺島 陸也／編曲

### 夕焼小焼

中村 雨紅／作詞

草川 信／作曲  
伊藤 辰雄／編曲

## 第2ステージ 今、伝えたい

指揮: 兼松 千里 ピアノ: 勾坂 実佳

### ほらね、

いとう けいし／作詩

まつした こう／作曲

### 放射能

和合 亮一／作詩

新実 徳英／作曲

### あくび

谷川 俊太郎／作詩

萩 京子／作曲

### 今、ここに

伊藤 玲子／作詩

松下 耕／作曲

### 人間の歌

山ノ木 竹志／作詞・作曲

吉田 桂子／編曲

## 第3ステージ 合唱団みどり 歌のアルバム

指揮: 兼松 千里 ピアノ: 松下 美香

### 時代

中島 みゆき／作詞・作曲

山室 紘一／編曲  
兼松 千里／補作

### ふるさと

小山 薫堂／作詞

youth case／作曲  
遠藤 謙二郎／編曲

### いのちの歌

Miyabi／作詞

村松 崇継／作曲  
田中 達也／編曲

# 第4ステージ 平和を願って

指揮: 兼松 千里 ピアノ: 勾坂 実佳

悲しみのティダ(太陽) 伊波 希厘／作詩 上田 益／作曲

なぜ? 林 光／作詞・作曲

海の英靈の声 和合 亮一／作詩 新実 徳英／作曲  
角田 英一／作詩

夕焼け 高田 敏子／作詩 信長 貴富／作曲

## 高須先生ご指導ありがとうございました



合唱団みどり「桂冠指揮者」高須道夫先生が、2022年1月13日に84歳にてご逝去されました。1995年「反核・平和を願う みどり区コンサート」以降、毎年の平和合唱団の指導、指揮。1998年「合唱団みどり」発足からは、常任指揮者、桂冠指揮者として23年余の長きにわたり、未熟な私たちをお導きくださいました。先生がこだわりを持たれた美しい日本語の発音、先生にご指導いただいた「アフリカの子」などたくさんの曲は、わたしたちの財産として歌いつないでまいりたいと存じます。

高須先生本当にありがとうございました。先生のお教えを忘れないよう今後も励んでまいります。

合唱団みどり一同

# 「合唱団みどり」のあゆみ

- 1995年 反核・平和を願って、はじめての「みどり区コンサート」が緑スポーツセンターで開催され、よびかけに応えて編成された約50名の「みどり区 反核・平和をねがう合唱団」が出演。その後、数人が合唱活動を継続し、「合唱団みどり」の母体となる。
- 1998年 核兵器のない平和な世界を願う「みどり区コンサート」が定着。  
そこに参加する中で、規約を定め「合唱団みどり」として発足。
- 2001年 川崎市で開催された「日本のうたごえ祭典 全国合唱発表会」にはじめて参加(混声2部)。
- 2005年 5月に「第1回コンサート」開催。
- 2009年 5月に「第2回コンサート」開催(団員が増え、本格的な混声四部で演奏)。  
合唱技術の向上に向けて団組織の体制を見直す。
- 2012年 5月に「第3回コンサート」開催。  
一定規模となった団の更なる発展をめざして団規約を改定。「地域文化の発展と平和に寄与すること」を目的とし、全員参加による総合的な団運営の体制づくりを図る。
- 2015年 4月に「第4回コンサート」開催。
- 2018年 5月に「第5回コンサート」開催。
- 2022年 5月に「第6回コンサート」開催。

## この間の主な演奏活動

- ※ 毎年、「核兵器のない平和な世界を願う みどり区文化のつどい」(「みどり区コンサート」が2002年より名称を変更)に「反核・平和合唱団&合唱団みどり」を編成して出演。  
2016年からは「合唱団みどり」と「平和合唱団」の二部構成で出演。
  - ※ 毎年、日本のうたごえ祭典のとりくみ(南部・県・全国)に参加。
- 2001年 緑文化小劇場こけら落とし公演に参加。
- 2003年 鳴海小作争議劇化上演実行委員会主催の音楽劇「みどりの唄」に合唱隊として参加。
- 2006年 名古屋市民芸術祭主催事業「野に立つ」に合唱隊として参加。
- 2008年 「忘勿石」の舞台、波照間島・西表島を訪問し、現地の交流センターで演奏。  
憲法会議主催の「憲法フェスティバル2008 in 愛知」で交響曲「五月の歌」を歌う合唱団に参加。
- 2010年 長野県平谷村の主催する「ミニコンサート」に出演。
- 2011年 「東日本大震災復興支援みどりチャリティコンサート」に参加。  
みどり文化芸術ネットワーク主催の音楽劇「みどりの宙を越えて」に合唱隊として参加。
- 2013年 「～市民会館に集う～文化小劇場芸術フェスティバル2013」に出演。
- 2014年／2016年／2019年 緑区九条の会連絡会主催の「歌と講演で憲法を考えるつどい」に出演。
- 2015年／2016年／2018年／2019年 愛知私学高校生オータムフェスティバル in 緑豊明に出演。
- 2016年 「市民会館シニアコーラス交歓発表会」に出演。
- 2016年／2017年／2018年 「なごやか音楽祭」に出演。
- ※ そのほか、地域の平和団体等の主催行事に多数出演。NPOみどり音楽祭の活動に協力するとともに、最近は、地域の皆様と共に楽しむ「うたう会」にもとりくんできた。
  - ※ 2020年から、コロナ感染症による自粛などで他団体主催の行事への出演機会は大幅に減少したが、感染状況が好転した時期には感染防止対策を講じて出来る限り例会を実施した。

あなたも「合唱団みどり」へ！ 見学も歓迎します！

連絡先 野田 052-622-6775・中村 090-6587-6623 <https://www.chorus-midori.net>